三菱統合ビルセキュリティシステム “MELSAFETY-G”

水沼一郎*
柴　昇司*

“MELSAFETY-G”: Mitsubishi Integrated Building Security System

Ichiro Mizunuma, Shoji Shiba

要　旨

三菱統合ビルセキュリティシステム(入退室管理システム)MELSAFETYシリーズの新製品“MELSAFETY-G”がリリースされた(“G”は“成長(Growth)”を表す)。本稿ではMELSAFETY-Gの機能及びそれを実現するための技術について述べる。

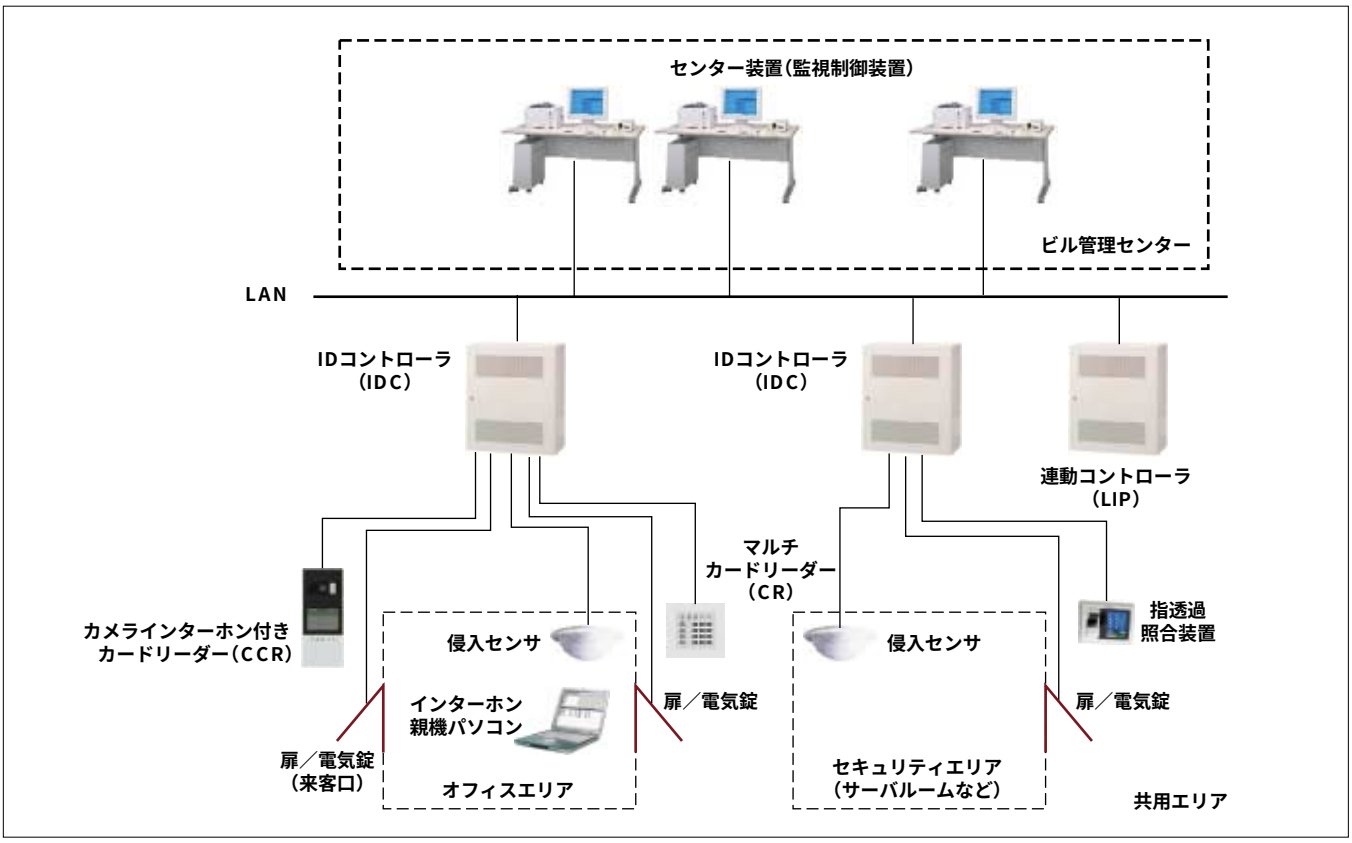
MELSAFETY-Gの従来製品と比較した機能的な特長は次のとおりである。

(1) 数扉程度の小規模な構成から1,000扉超の大規模な構成までを同一製品でシームレスに対応している。

(2) 入退室管理，在室人員の管理，来客の管理などのための豊富なシステム機能を備えている。

(3) 様々な種類のICカードや生体認証に対応する認証端末や来客者に対応するためのカメラインターホン付きカードリーダーを接続することができる。

(4) 映像監視やセンサ監視などの他システムと組み合わせたシステム構築が可能である。また，システム設計作業(SE作業)を効率化するための設計ツールを備えている。



“MELSAFETY-Gシリーズ”のシステム構成例

センター装置はメイン機1台，サブ機最大7台(オプション対応)まで接続可能である。認証端末は約1,500台程度まで接続できる(システム構成による)。カメラインターホン付きカードリーダーとインターホン親機はLANで接続される。LAN及びゲートウェイ装置を介してビル管理システム(BAS)や映像装置と接続することも可能である。

*稲沢製作所